

『ひらおで暮らす』を支える

あゐむ

ひらお社協だより

10.11 発行

2024 No.221

きらめく青空に響いた賑わいの声



あゐむフェスタ15 開催

8月4日、平生町ボランティアグループ連絡協議会主催による、「あゐむフェスタ15」が開催されました。多くの方々が来場され、各グループによるバザーや室内展示、熊毛南高等学校美術部の皆さんによるホワイトボードアート制作等のさまざまな企画を楽しまれました。また、小・中学生と高校生の児童・生徒の皆さんに街頭募金やバザーの運営・手伝いにご協力いただき、地域の皆さまからお寄せいただいた募金61,531円は、24時間テレビチャリティー委員会へ全額寄付させていただきました。

【編集・発行】

社会福祉法人 平生町社会福祉協議会

平生町大字平生村 618-2 あゐむ

TEL 56-8000 FAX 56-8020

✉ mail fukushi@hirao-shakyo.or.jp

🖨 HP <https://hirao-shakyo.or.jp>



ご協力ありがとうございました

ひらお社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

ひらおの町を良くするしくみ

10月1日より「赤い羽根共同募金運動期間」がはじまりました

●赤い羽根共同募金運動とは？

じぶんの町を良くするしくみ

1947年に始まった赤い羽根がシンボルとなつてい
る募金運動です。“じぶんの町を良くするしくみ”として、
平生町内の様々な活動に役立てられています。

●募金の公平性のために

平生町内で使われる募金が、どのような活動に使
われるかは、毎年審査委員会を開き、審査が行われ
ています。

●募金の方法

いろいろな方法でたくさんの皆さまにご協力いただいています。

戸別募金

各ご家庭、世帯の皆さま

学校募金

児童生徒、教職員の皆さま

街頭募金

店舗の入り口などで呼び掛ける募金

その他の募金

イベント募金、協力店募金 など

職域募金

職場内の従業員の皆さま

大口募金

個人や団体、企業の皆さま

担当地区の民生委員児童委員さんが
募金の依頼にまわられます！

赤い羽根共同募金運動ポスター受賞作品をご紹介します！

最優秀賞



平生中学校2年
井出 みことさん

優秀賞



平生中学校1年
伊藤 明咲さん



平生小学校5年
大田 望結沙さん

佳作



平生中学校2年
五味 隼祐さん



平生中学校1年
大陰 愛来さん



平生中学校1年
村田 竜也さん

ご応募いただいた全
ての作品を12月12
日まで“あいあむ”に
て展示しています。
ぜひ、お立ち寄りくだ
さい。

あなたの気持ちがひらおの幸せを支えています

共同募金の使いみち

昨年度、平生町では、たくさんの皆さんにご協力をいただき、総額3,180,593円の募金をお寄せいただきました。平生町で集まった募金の約70%は平生町のために、約30%は山口県全体の広域的な課題を解決するための活動や災害時などの緊急支援金に使われています。

住民福祉活動のために

- ボランティア団体などへの活動助成
- 地域福祉活動に関する広報など

ふれあい推進員研修会



障がい理解のために

- からだの不自由な方々や家族会の活動への助成
- 障がい理解の啓発活動 など

点訳教室の開催



高齢者のために

- いきいきサロン活動や支援合い活動への助成 など

いきいきサロン



子どもたちのために

- ふくし講座の開催
- 平生中学校立志の集い
- 学校での福祉体験
- 子どもたちへの食の支援 など

車いす体験



歳末たすけあい

- 年末年始をおひとりで過ごすおとしよりへの「年越しそばのお届け」
- 歳末たすけあい見舞金など

年越しそばのお届け



山口県全域の福祉活動に

- 災害時の緊急支援金や災害ボランティアセンター運営支援など被災地支援
- 県内の福祉施設への援助 など

災害ボランティアセンター



協力店（募金箱設置店）のご紹介

アルク平生店 上野商店 うどんの釜屋
大野地域交流センター ジュンテンドー平
生店 鈴木酒店 ひらお特産品センター
藤井米・釣具店 ホームプラザナフコ平生
店 マックスバリュ平生東店 よこみち菓
子舗 よなみや薬局（敬称略・五十音順）

赤い羽根共同募金



にご協力をお願いします！

【共同募金に関する詳しいお問い合わせは】

山口県共同募金会平生町共同募金委員会
あいあむ内 TEL 56-8000

ふくし講座「十代の君たちへ」

しぜん すばり
自然の素晴らしさを知ろう！

8月19日、小学4年生から高校3年生を対象にした、ふくし講座「十代の君たちへ」を開催し、冒険家の原康司さんを講師にお招きしました。『ドキドキ!ワクワク!冒険のお話 世界の海をこいで見えた瀬戸内海』と題し、世界各国を冒険される中で経験したことや感じたこと、瀬戸内海の魅力についてお話しいただきました。講話内では多くの貴重なお写真も紹介いただき、参加者の皆さんは興味津々にメモを取ったり、質問をされたりしていました。講座終了後には、「冒険は危険だけではなく楽しさもあると知った」「瀬戸内海の魚の種類や島の特色についてもっと知りたい」「木舟の造り方や歴史のお話が聞いてみたい」等の感想が寄せられました。また、「世界一」といわれた瀬戸内海を甦らせるための取り組みについても解説が行われ、自分たちに何ができるのかを考え、行動を起こすことの大切さを学びました。



フリースペース

あいあむを実施しました！

7月24日より、夏休み期間中の毎週水曜日、あいあむを子どもたちの居場所の一つとして開放しました。今年度は全6回実施し、合計351名の皆さんが来所されました。時間が近づくと外から子どもたちの元気な声が聞こえ始め、夏休みの宿題に取り組まれたり、折り紙やゲーム等で遊ばれたり、中高生ボランティアや平生町社協で実習を行っていたやまぐちけんりつ隊が、山口県立大学の学生とも交流しながら楽しい時間を過ごされました。また、昼食には昨年度同様、あいあむカレーを無料で提供しました。食後には、「おいしかったです!」「ありがとうございました!」と職員に声を掛けてくださる方もいらっしゃいました。今年もたくさんのおもちゃたちにあいあむをご利用いただきました。ありがとうございました。



歳末たすけあい見舞金のお知らせ

歳末たすけあい事業の一環として今年度も申請を受け付けます。

対象 ◇町内在住の住民税非課税の方（世帯）のうち以下の項目のいずれかに該当する方

- 65歳以上で次の条件の両方を満たす方
 - 介護保険の認定が要介護5（12月1日現在）
 - 6ヶ月以上在宅で生活している方
- 在宅で1年以上にわたり療養されている方
- 町内在住の重度の心身障がい者で次の条件のいずれかを満たす方
 - 身体障害者手帳1級もしくは2級を所持する方
 - 療育手帳Aを所持する方
 - 精神障害者保健福祉手帳1級を所持する方
- 母子・父子世帯（生活保護受給世帯は対象外）

必要書類 ・申請書 ・住民税非課税証明書

・上記1の項目に該当する方は、介護保険証の写し

・上記3の項目に該当する方は、各手帳の写し

受付期間 令和6年12月2日（月）～6日（金）まで

お問い合わせ 平生町社会福祉協議会（あいあむ）

平生町平生村618-2 TEL 56-8000

福祉の輪づくり運動情報

佐賀地区

～心をこめて 友愛訪問～

佐賀地区福祉の輪づくり運動推進委員会の皆さんが友愛訪問活動を実施されました。この活動は、見守り活動の一環として毎年取り組まれており、今年も敬老の日にあわせて、対象の85歳以上の方（169名）のお宅へ手土産をお届けされました。手土産には、「お健やかに」というメッセージと、困りごとがあった際に気軽に相談いただけるようにとの思いを込め、担当地区の民生委員児童委員さんとふれあい推進員さんの連絡先が書かれたチラシを添えられ、住民同士のつながりを大切に守っておられます。

地域の困りごとや見守り活動での気づき等をお一人で抱え込まないよう、情報共有をしながら活動されています。



手土産の準備をされる様子

曾根地区

～ふれあい推進員研修会～

9月30日、曾根地区福祉の輪づくり運動推進委員会の皆さんが赤い羽根共同募金の『「ヤングケアラー」を支える赤い羽根プロジェクト』の助成を活用した研修会を開催されました。スクールソーシャルワーカーの岩金俊充氏より、ヤングケアラーの現状や特徴、本人やその家族と信頼関係を築くためのコミュニケーション方法を中心にご講話いただきました。子どもたちにとって専門機関より身近な存在である地域の方々は大事な支援者の一人であるということや、「一緒に」という気持ちで親身になって耳を傾けたり、声を掛けたりする等、ヤングケアラーやその対応方法について理解を深められ、有意義な研修となられた様子でした。



大野地区

～夏のふれあい訪問活動～

大野地区社会福祉協議会では、月に一度見守り活動の一環として、ボランティアグループみやま会の皆さんが手作りされたお弁当をお届けする「ふれあい給食」を実施されています。

7・8月は「ふれあい給食」はお休みですが、切れ目のない支援の実現に向け、「ふれあい訪問」を実施されています。この訪問活動では、地区内の高齢者宅を訪問し、日頃の様子を伺ったり、困りごとなどの相談に対応されたりしています。

今回の「ふれあい訪問」では、お菓子をお届けされました。訪問する方も訪問先の方も和やかな雰囲気でお話されており、「いつもありがとう」「楽しみにしているよ」などの声もありました。



町内社会福祉法人連絡会を開催しました

9月18日、標記連絡会をあいあむにて開催しました。この連絡会は町内の社会福祉法人（うちうみ会、幸寿会、本会）が、地域公益活動の推進を目的に開催しているもので、今回は「災害」をテーマに3法人が連携して取り組める災害時の救援活動について協議しました。具体的には、被災状況の情報収集・ニーズの把握、救援活動に必要な物品や資材等の備蓄・提供、各施設入居者の避難受入れ、災害ボランティアセンターの設置・運営、職員派遣等について話し合いました。また、行政機関をはじめ、住民の皆さまや地域の事業者、企業等との協力関係構築の重要性についても意見交換を行いました。

赤い羽根共同募金 審査委員会開催

平生町共同募金委員会では、募金の使途の透明性や適正な運用を確保するために、審査委員会を設置し、毎年審査会を開催しています。今年度も8月20日に7名の審査委員の皆さまが、町内のボランティアグループや社会福祉協議会等10団体から申請のあった活動内容と助成額について審査を行われました。

審査結果をもとに9月2日の運営委員会で今年度の募金目標額の設定が行われました。

今年も10月より共同募金運動が始まっています。皆さまのご協力をお願いいたします。

さんかしゃ
参加者
ばしゅう
募集

ちいきふくし かいさい 地域福祉セミナー開催

こうえん 講演 『ひら おちょう ちいきふくし げんじょう
平生町の地域福祉の現状とこれから
～活動を支える方々の姿から～』

こうし 講師 きゅうしゅうだいがく だいがく いん にん げん かん きょうがく けん きゅう いん きょうじゅ たかの かずよし し
九州大学大学院人間環境学研究院 教授 高野 和良氏

にち じ 日 時 れいわ ねん がつ にち もく 令和6年11月21日(木) 13:30～15:10 (12:45受付開始)

*13:30より平生町社会福祉協議会会長表彰式典を行います(約30分間)

かい じょう 会場 ひら おちょう ぶ どう かん
平生町武道館

たい しょう 対象 どなたでもご参加いただけます 【参加費】 無料

【お申込み】 お電話または右のQRコードよりお申込みください。

あいあむ(平生町社会福祉協議会)

TEL:56-8000



ことし がつ おこな ちいき
今年5月に行った「地域
福祉活動に関する意識
調査」の結果について
もご報告いただきます。

さんか えがお ことし ボランティアに参加して 笑顔で今年をしめくろう!

としこ はいしよく ぼしゅうちゅう 年越しそば配食 ボランティアを募集中!

ことし ねんまつねんし 今年も、年末年始をおとしよりのみで過ごされるご家庭へ「年越しそば」をお届けする配食ボラン
ティアの募集を行います。年齢は問いません。皆さまのご応募をお待ちしています。

【とき】 12月31日(火) 午前中(1～2時間程度)

【お申込み・お問合せ】 あいあむ(平生町社会福祉協議会) TEL 56-8000

※お電話または右のQRコードよりお申込みください。集合時間等の詳細はボランティアの方へ直接
ご連絡いたします。なお、定員50名になり次第締め切らせていただきますので、ご了承ください。



ありがとうございます

めいじ やすだ せいめい ほ けん そう ご かいしやさま わたし じ もと おう えん ぼ きん
明治安田生命保険相互会社様から「私の地元応援募金」
として、本会へご寄付をいただきました。これは、同社が取
り組まれている「地元の元気プロジェクト」の一環で、明治
安田グループの全従業員の皆さまが居住地・出身地など
ゆかりのある地域を指定して行う募金に、会社からの寄付
金を合わせ、離れた地元へ思い
を届ける寄付活動です。平生町
の地域福祉の推進のために活
用させていただきます。ありが
とうございました。



香典返し

裏 伊保木 関永 隆博様 御尊父
町 山本 義憲様 御令室
山本 忠子様

◆ご芳志ありがとうございました◆

(8/19/30迄(順不同))